

諫早災害たより

(令和4年作成)

【昨年の被災状況】

昨年8月の大雨において、雲仙市では崖崩れにより3人が亡くなられたほか、西海市では増水した用水路で2人が亡くられるなど、大雨がもたらした災害により県内で5人の尊い命が失われました。

近年は災害が激甚化しており、川の氾濫や土砂災害、山崖崩れ等人々の生命を脅やかす事態が頻繁に発生しています。災害から身を守るためには、1人1人の「命を守る行動」が最も大切です。日頃から防災意識を高め、災害に対する備えをしましょう。

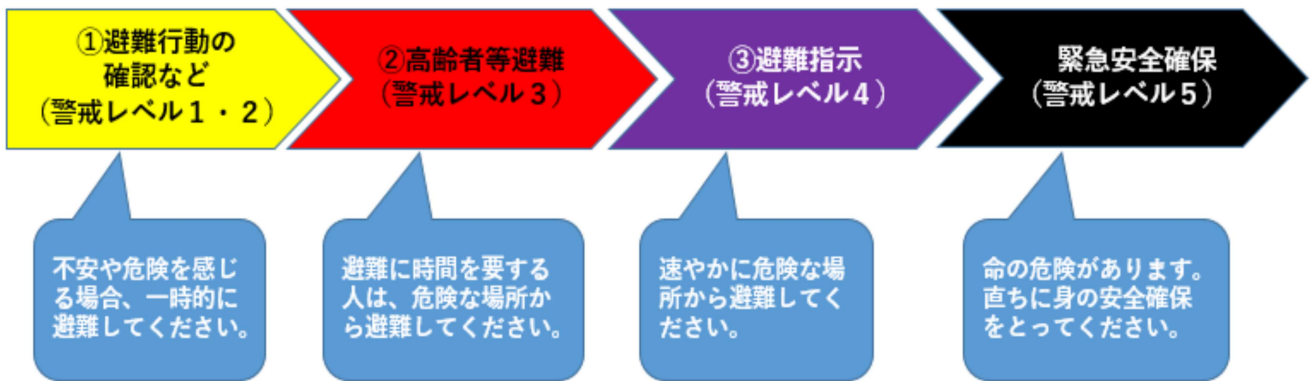
【避難について】

諫早市発行のハザードマップを確認して、

- 身の回りにどんな災害リスクがあるのか
- どこへ避難すればよいのか

を事前に把握しておきましょう。

災害が発生した際には、下記のとおり、諫早市等から避難情報が発表されますので、避難の参考としましょう。



【日頃の備え】～非常持ち出しリスト～

○災害に備え、持ち出し品の準備をしておきましょう。

【一例】

水・食料、懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池、
笛、現金、貴重品類、衣類、持病の薬など

※ 赤ちゃんがいる家庭は、ミルクやおむつの準備も必要です。

○ 非常時の連絡先や集合場所の確認

家族・親族間で、災害時の安否確認方法や集合場所等を確認しましょう。

